

全 員 協 議 会 記 録

開 催 日：平成30年11月19日(月)

開催時間：9:59 ～ 10:39

開催場所：全 員 協 議 会 室

〔議 員〕

川神議長、田畑副議長

三浦議員、沖田議員、西川議員、村武議員、川上議員、柳楽議員、串崎議員

小川議員、野藤議員、~~土野議員~~、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員

芦谷議員、永見議員、~~佐々本議員~~、道下議員、西田議員、澁谷議員

西村議員、牛尾議員

〔執行部〕

市 長、副市長、金城自治区長、旭自治区長、弥栄自治区長、三隅自治区長

教育長、総務部長、地域政策部長、財務部長、健康福祉部長、市民生活部長

産業経済部長、産業経済部参事、都市建設部長、金城支所長、旭支所長、弥栄支所長

三隅支所長、教育部長、消防長、上下水道部長、(広域行政組合事務局長)

〔事務局〕 局長、次長、議事係長

議 題

1 執行部報告事項

(1) 平成31年4月の機構改革について (総 務 部)

(2) 土砂災害特別警戒区域指定に伴う補助制度の創設について (都市建設部)

(3) 市街地下水道整備計画について (上下水道部)

(4) その他

(配布物)

○浜田警察署殿町職員宿舍の取得について (総務部・健康福祉部)

○敬老福祉乗車券制度(案)について (地域政策部・健康福祉部)

○井野地区公共交通空白地有償運送の車庫整備について (地域政策部)

○基準地価調査の結果等について (財 務 部)

○地域密着型サービスの事業者選定について (健康福祉部)

○「第2期子ども・子育て支援事業計画」について (同)

○乳幼児医療費無料化実施に向けての対応について (市民生活部)

○(仮称)島根風力発電事業に係る事業の引き継ぎについて (同)

○(仮称)新浜田ウィンドファーム発電事業に係る環境影響
評価方法書の縦覧について (同)

○萩・石見空港の状況について (産業経済部)

○漁業別水揚げについて (同)

○第4回山陰浜田港マリン大橋リレーマラソンの実施について (同)

【 裏面へ 】

- コスタ・ネオロマンチカ号の浜田港への寄港について(報告) (産業経済部)
- 三隅発電所2号機本体工事の開始について (同)
- NTT西日本の道路占用申請漏れに伴う遡及精算について (都市建設部)
(報告)
- 平成30年8月31日からの豪雨に伴う公共土木災害被害状況 (同)
について
- 平成29年度末汚水処理人口普及率 (上下水道部)

2 その他

(1) 年末調整について

川神議長

ただいまから全員協議会を始めたいと思います。なお、佐々木豊治議員、上野議員は監査の関係で今日は欠席とのことなので皆さん方にご承知おきいただきたいと思います。

議題に入る前に市長及び教育長から発言の申し出がありましたので、順次これを許可します。市長。

久保田市長

相次いで発生した不適正事務処理についてお詫びを申し上げたいと思います。

今年度、教育委員会や消防団の車検切れ公用車の使用、あるいはDV等支援措置対象者に関わる住所情報の流出等、不適正な事務処理が発生しています。また先日は会計検査院の指摘を受け、補助金の一部を返還する事案が発生しました。いずれの事案も行政に対する市民の皆さまの信用を損ねるものであり、市長として大変重く受け止めています。議員の皆さまを始め市民の皆さまに心からお詫び申し上げます。

一連の事案発生を受け、まずは全職員に対して改めて適正な事務処理の徹底について注意喚起の通知を發しました。また早急に事務処理や個人情報保護等に関する職員研修を行うよう指示をしました。今後法令遵守意識の向上、事務処理能力向上の取り組みをしっかりと行い、不適正な事案が再発することの無いよう努めてまいります。この度は誠に申し訳ありませんでした。

教育長

発言の許可をいただきましたので、11月11日に起こりました教員の不祥事について、この場をお借りして教育委員会からお詫び申し上げたいと思います。

不祥事の内容については議員の皆さんには既に文書にてご報告していますが、去る11月11日未明に浜田市内の小学校に勤務する女性講師33歳が、浜田市新町地内において車運転中に自損事故を起こし、浜田警察署の現場検証中に飲酒検査管の入った封筒を破棄し公務執行妨害で現行犯逮捕されたものです。教職員の法令遵守、綱紀肅正については平素から校長会等を通じて指導を繰り返してきたつもりではありますが、このような事件が起こり指導が不十分であったと深く反省しています。

今回の不祥事は児童や保護者の皆さま及び市民の皆さまの信頼を大きく裏切る行為であり、更には県内教育関係者の皆さまに多大なるご迷惑をおかけすることになり、本当に申し訳なく思っています。

今後は再発の防止に向け、市の教育委員会が主催するサービスの研修会を開催すると共に、信頼回復に向けてしっかりと取り組んでいきたいと考えています。まだ刑事処分及び県の教育委員会の処分といったものが決定していませんので詳しいことはご報告できない状況ですが、議員の皆さまからの引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。本当に皆さまにご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。

川神議長

市長並びに教育長から我々議会に対して謝罪の弁がありました。今後の再発防止や危機管理に関して一層の努力をするという内容であると思います。地方議会とするとこの謝罪を受けている状態ですが、昨今危機管理が緩んでいる事案が多く見受けられます。当然我々議会も襟を正し

て行かねばいけません、様々な部署で様々な事例で市民に不信感を与える事故が起こっていた。今回の全協冒頭での謝罪は、市長及び教育長からその旨を今後どうするか覚悟だと受け止めています。しかし議会としても再三このようなことに対して改善を期待してきましたが、再発防止がなかなか徹底されていない感があります。この際、これまであまり行ってきておりませんが、議会として更に執行部の危機管理徹底、具体的な防止策に関してお示しいただくような文書を議長名で議会から出したい。危機管理をさらに厳しく徹底するよという文書を送りたいと考えています。文案は22日の議会運営委員会に私からご提示し、了承をいただいた時に、私の名前で執行部に再度徹底した再発防止をお願いする文書を出したいと思ます。議員の皆さまご賛同いただけますでしょうか。

牛尾議員

そのようなことをおやりになるのが悪いということではないのですが、原因があると思ます。何故このようなことが起こったのかを明らかにしていただいて、その上で今のようなことをされるのがよろしいのではないかと、元議長経験者としてそのように感じましたので一言申し上げておきます。

川神議長

分かりました。貴重なご意見ですので十分考慮しながら、議会運営委員会内でもお諮りしたいと思ます。

西村議員

学校の整備に関わっての交付金補助金の返還事務については、頂いた資料を読むだけでは、あるいは新聞記事を読むだけでは中身がよく理解出来ませんでした。今日でも、そういった事務処理の流れ等について説明があるのかと思っていたのですが無かったので、牛尾議員からもご指摘があったように、どこでつまづいたのかが分からないと執行部に対して注意喚起を求めるにしても求めようがない部分があると思っています。

今日とは言いませんが、是非然るべき場を設けて出来れば全員がいる場で説明をお願いしたいです。お願いします。

川神議長

では西村議員が指摘した件に関しては改めて、十分情報提供したいと思っていますのでよろしくお願いします。その上で先ほど話したことはきちんとさせていたきたいので、ご理解いただきたいと思ます。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

では議題に入ります。

1. 執行部報告事項

(1) 平成31年4月の機構改革について

川神議長

総務部長。

総務部長

(以下、資料をもとに説明)

川神議長

報告が終わりました。この件は12月定例会に行政組織条例の一部改正が提案される予定のため、質疑は行いませんのでご了承をお願いします。

(2) 土砂災害特別警戒区域指定に伴う補助制度の創設について

川神議長

都市建設部長。

都市建設部長

(以下、資料をもとに説明)

川神議長

今の報告について質疑等はありませんか。

(3) 市街地下水道整備計画について

- 川神議長 上下水道部長。
上下水道部長 (以下、資料をもとに説明)
川神議長 今の報告について質疑等はありませんか。
笹田議員 28年度とは大きく変動がありました。1つお伺いするのが、J T跡地周辺は接続率が上がらないだろうという答弁でしたが、私の記憶ではここに県営住宅が建つ見込みだったと思います。そうすると県営住宅は下水道に接続出来なくなるのですが、どうなっているのでしょうか。
- 上下水道部長 実は以前から国の方針で10年改正という考え方を説明してきていますが、国において今後10年間は未整備の所は集中整備するための予算確保を積極的に推進しています。では10年でどこまで出来るかという話になった時に優先区域をこの度お示ししてきたところです。特に殿町から田町にかけてのエリアの優先順位を高める必要があると判断したことから優先区域を変更しました。従って先ほどご指摘のあった地域は整備しないということではなく、順番で進めていく予定です。
- 笹田議員 もちろん赤枠の場所も将来的に整備されるのは分かりますが、県営住宅が建つ時に下水道整備が出来ているのかが不安になったのでお聞きしました。後に続く場所が何年になるか分かりませんので、県としっかり話し合って、建てた時には下水道に接続してもらえるのか、それとも関係なく県が建てていくのか、そういったことは県と話し合っているのか理解できなかったのでお伺いしているのですが。
- 上下水道部長 個別に県営住宅建設の話とは、今のところまだこの計画案も今後年明けて事務作業を進めていく段階なので、まだ詳細を詰めてはいません。
- 都市建設部長 県営住宅の整備についてですが、漁民団地の建て替えに集約するということが計画は聞いています。向こう10年以内には建設となりますので、下水道整備には間に合わないため単独の合併浄化槽をとりあえず設置していただくことになろうかと思えます。
- 澁谷議員 下水道整備は大変難しい問題だと最近つくづく思っています。国府でやる時は接続率75パーセントは達成してトントンになるというお話でしたが、実際は加速度的な人口減少と接続率五十数パーセントで毎年赤字を垂れ流しています、結果的には。政治は結果責任です。今後いつ議会にきちんとした経営シミュレーションが提出いただけるのかお尋ねします。
- 上下水道部長 整備に当たっては経営シミュレーションの作成が必要ですので、作成後にご説明する機会を設けたいと思います。時期は今段階では言えませんが、今後事業認可の事務作業を進めるのでそれに合わせて説明させていただきます。
- 澁谷議員 数十億規模のような巨大な公共事業に対して、経営シミュレーションが出せる見通しが立たないといった答弁はナンセンス極まりないと私は思います。特に部長は3月で退任ですよね。僕が昔、国府の下水道経営は大丈夫かと聞いた時、間違いなく大丈夫ですと言った部長さんはもう何年も前に退職しています。ここではカッコいいことを言われるが、毎年3億円の垂れ流し分があれば子育て支援にお金が回せます。ここまでの人

口減少にはなっていませんよ。維持するために差し押さえられてしまうお金ではないですか。今は人口減少が激しいのでまち中も空き家だらけになっています。ですから時間が経てば経つほど接続率や接続人数は加速度的に減少するのだろうと予測できます。審議会のメンバーの皆さんは恐らく、そういう発想もないままOKされたのではと思います。きちんとした経営の数字を議会に提出いただかなければ、簡単に認められません。

部長、いつまでに経営シミュレーションを出されるのか、もう一度お尋ねします。

上下水道部長

言いましたように、この場で何月という話は差し控えたいですが、なるべく早い段階で説明させていただくよう努めてまいります。

(4) その他

川神議長

その他ありますか。

(「なし」という声あり)

川神議長

その他で執行部から報告事項がありますか。産業経済部長。

産業経済部長

北前船寄港地フォーラムの浜田市で開催決定が発表されたことについて報告させていただきます。これについては11月16日に主催者から発表された段階でいち早く議員の皆さまには議会事務局を通じてメールにて報告させていただいていますが、改めて状況について報告させていただきます。

先週尾道市にて第26回の北前船寄港地フォーラムin尾道が開催され、このフォーラムの中で浜田市が来年度の開催市の1つとして正式に発表されました。経緯としては、北前船寄港地フォーラムは北前船をテーマにして北前船がかつて寄港した港間の連携や地域活性化を目指していくことを目的に毎年開催されているもので、浜田開府400年祭の年に開催できるよう商工会議所等の経済団体と共に誘致活動を行ってきました。このフォーラムは主要な鉄道・航空会社・観光団体・国土交通省等、一堂に会される発信力の高いフォーラムであることから誘致には多くの自治体が名乗りを上げています。こうした中これまでの地道な活動が実り、誘致を実現できたのは大変光栄なことであり非常に嬉しく思っています。フォーラムの詳細な内容についてはこれから詰めていきますが、開催日は2020年3月14日(土)を予定しています。県外から北前船寄港地関係者の他、観光関連団体、経済関係団体等、多くの来訪が見込まれています。浜田開府400年のフィナーレとして出来る限りのおもてなしとして取り組んでいきたいと考えています。詳細が決定したらいち早く報告させていただきます。よろしくをお願いします。

川神議長

この件に関して特にありますか。

(「なし」という声あり)

執行部から他に報告は無いですか。

(「ありません」という声あり)

以上で執行部報告事項を終わりますが、レジュメに記載のとおり配布物があるのでご確認いただきたいと思います。

2 その他

(1) 年末調整について

川神議長
小川局長

その他、事務局から連絡事項がありますのでお願いします。

レジュメには年末調整についてとありますが、もう1点含め2点ほど連絡させていただきます。

年末調整関係ですが、今日皆さまに封筒をお配りしています。年末調整関係の申告書、締め切りが11月26日、期間がなかなか少ないですがあと1週間としています。来週月曜日までに事務局に提出をお願いします。中に平成31年分給与所得者の扶養控除等申告書を全議員に配布してあります。これは議員報酬以外に主たる給与がある方は提出不要です。主たる給与の方で年末調整していただきますので、そちらの方に提出して頂ければ結構です。それ以外の方は必要事項を記入して事務局に提出をお願いします。平成30年分給与所得者の保険料控除申告書については該当の方のみ配布しています。必要な保険料払い込み証明書等を添付して記載、押印の上、提出をお願いします。今年度から新たに給与所得者の配偶者控除等申告書というのを提出していただくことになっているようです。併せて提出をお願いします。どちらも12月の報酬で処理したいと思っているので、期限厳守で。期間が短いですがお願いします。不明な点については事務局の田中さんに聞いていただければご説明します。年末調整については以上です。

もう1点です。議会会派の構成変更がありましたのでお知らせしておきます。上野議員が創風会を脱会されて、現在1人会派になっている飛野議員と会派を組まれて、会派名が「元気な中山間地」という形で二人会派を組まれました。会派代表は飛野議員になっていますのでお知らせしておきます。座席についても上野議員が真ん中におられますので少し変更し、12月議会からは適用したいと思います。また、会派が出来ましたので、議会運営委員会の委員が1名増える形になります。これについては、12月の今のところ最終日に提案予定ですが通年会期制に合わせて委員会条例を提案します。その中で議運の委員1名増を提案させていただこうと思っているので、実際に新しい会派から議運の委員さんが出るのは12月の最終日議運からとなります。よろしくお願いします。

川神議長

その他議員の皆さんから何かございますか。

(「なし」という声あり)

何もないようなら、これで全員協議会を終わりたいと思います。

[10時 39分 閉議]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 川 神 裕 司